



広報

かなぎ

編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町
大字金木字朝日山323
電話 ☎ 2111 内線240

今日から1年生



1995

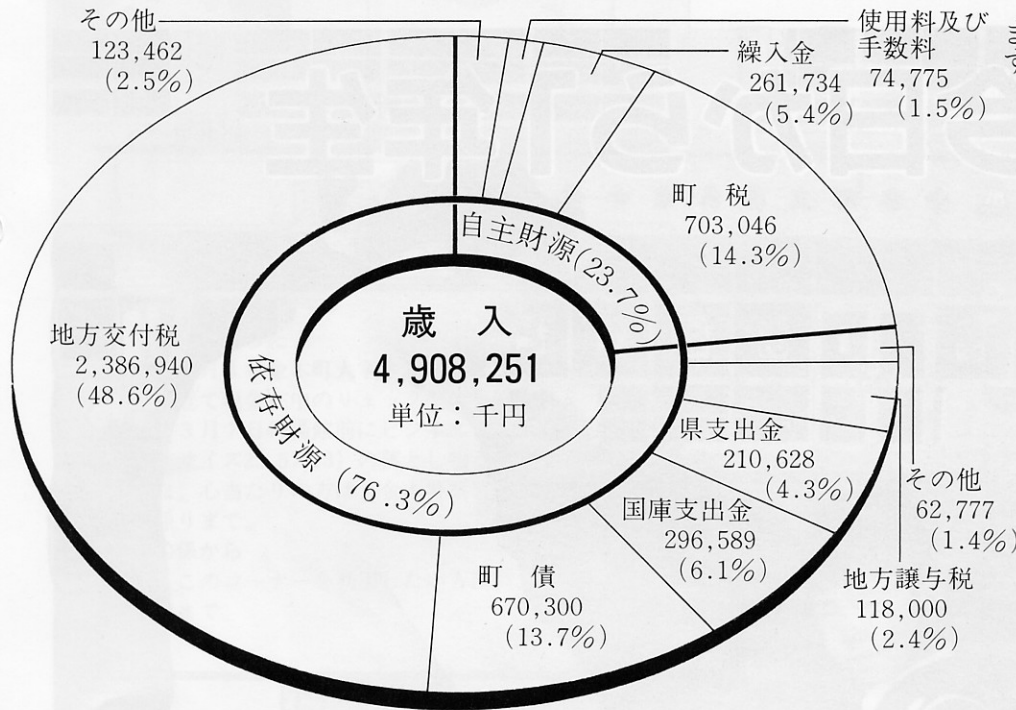
4

No.348

4月7日
喜良市小学校入学式

平成7年度 一般会計予算は

49億825万円の大型予算



三月定例議会で、平成七年度一般会計、特別会計の各予算が議決されました。
 一般会計は対前年比〇・一%減の四九億八二五万円と昨年とほぼ同じ大型なものとなり、その主な要因は文化財保全事業、ふるさとづくり町道整備事業、などの事業費によるものです。以下そのあらましを紹介いたします。

歳入

地方交付税は二三億八、六九四万円で全体の四八・六%

平成七年度の予算額は四九億八二五万円と前年を〇・一%下回ったものの昨年とほぼ同額の大型予算となりました。歳入のうち、自主財源は、二・七%増の一億六、三〇二万円。依存財源は一・〇%減の三七億四、五二三万円となっています。

地方交付税……国から交付される地方交付税は、対前年比六・五%増の二三億八、六九四万円で全体の四八・六%を占めています。

町債……国・県等から借入れする町債は対前年比一七・九%減の六億七、〇三〇万円となっており、これは、主に文化財保全事業や一般廃棄物処分場建設事業を行うものです。

国庫・県支出金……国・県が特定の事業に対して交付する支出金は対前年比七・三%減の五億七二二万円となっています。

町税……皆さんから徴収する町税(町民税・固定資産税等)

は、歳入全体の一四・三%で対前年比七・八%増の七億三〇五万円と昨年を上回りました。これは、平成五年の冷害から昨年の豊作へと、所得が平常に戻ったためとなっています。

その他……その他の歳入として、分担金及び負担金が五、二九一万円、諸収入が三、三八三万円、自動車取得税交付金が四、二〇〇万円等となっています。

町民一人当たり納める税額

(単位：円)

町	民	税	23,619
固	定	資	産
税			26,420
軽	自	動	車
税			1,186
町	た	ば	こ
税			4,177
計			55,402

特別会計

国民健康保険特別会計	1,272,511千円
老人保健特別会計	992,079千円
農業集落排水事業特別会計	282千円
水道事業会計	211,185千円

過去5年間の当初予算額

年度	当初予算額
2	37億1,317万円
3	38億0,247万円
4	40億3,478万円
5	40億4,096万円
6	49億1,514万円

歳出の内訳を主な事業別で見ると
教育費……文化財保全事業に三億四、六〇〇万円、運動公
衛生費……一般廃棄物最終処
 分場建設事業に一億二、一三
 〇万円、霊園整備事業に六二

歳出 七億一、九三三万円で教育費がトップ

文化財保全事業に三億四、六〇〇万円



四万円。
民生費……街灯整備事業に三〇〇万円、沢部福祉館整備事業一五〇万円、福祉安心電話購入一三二万円。
総務費……子供広場整備工事に二〇〇万円、交通安全対策事業に二八〇万円。
土木費……ふるさとづくり町道整備事業に一億五、五三九万円、金木町防雪事業に八、五〇〇万円、住宅建設事業に八、一六七万円、道路新設改良事業に三、四八〇万円、地方特定道路整備事業に三、〇一〇万円。
農林水産業費……県営一般農道整備事業に三、六二一万円、野菜周年産地育成事業に三、四六九万円、中山間地域農村活性化総合整備事業に二、六六六万円、団体営農道整備事業に一、四二六万円。
消防費……金木西部コミュニティ消防センター建設事業に一、八〇〇万円。
商工費……フロントゲート整備事業に六、六二〇万円、県営水環境整備事業二、六六五万円。等となっており、積極的な予算編成となっています。

町民一人当りに使われるお金

項目	金額 (円)
合計	386,781
その他	10,472
商工費	18,215
消防費	23,856
農林水産業費	25,153
公債費	45,908
土木費	48,578
総務費	49,783
民生費	52,383
衛生費	55,749
教育費	56,684

(単位：円)
 一人当りの金額は、一月三十一日現在の町の人口12,690人で計算したものです。

平成6年度 太宰のふるさとづくり事業

金木町観光モニュメント

「津軽」完成

観光案内標識



金木町観光モニュメント

「津軽」

太宰のふるさとづくり事業の一環として、平成六年十一月から、工事着工していた金木町観光モニュメント「津軽」がこのほど完成しました。

観光客の増加、そして地域の活性化を図るためのシンボルとして、又、「太宰のふるさと金木町」を表わすモニュメントとして、総工費五千万円を投資して、金木消防署前

の国道三三九号と町道の分岐点に設置しました。

モニュメントは、二十代半ば過ぎの着物姿の太宰を基調とし、上部には文化の発信とする鐘、そして走れメロスをほうふつさせる、ギリシャの神殿柱を配しています。この他にも噴水や午前十時と午後三時にはモニュメントからドボルザークの「新世界」など三曲が流れ、夕方七時になるとモニュメントにライトアップが施されています。

観光案内塔

観光案内標識

平成六年度は、一千二百七十万円の事業費をかけて観光案内塔が、金木駅前と中央公民館入口左、見崎町北口（国道三三九号芦野湖畔沿い）に三基、観光案内標識は、町内一円に十箇所に設置しました。なお、平成七年度は観光客の増加、地域の活性化を図ると共に、観光案内の役割を果たすため、事業費一千三百七十万円で、観光案内標識四十基設置予定です。

保険課を衣替え

平成七年度から
健康管理課に

町では、四月一日付で保険課を廃止し新たに健康管理課を新設しました。

健康管理課は、保険証の交付や医療事務を扱っていた従来の保険業務にこれまで民生課が所掌していた保健センターの業務や母子保健などを合体し、国保、老人医療、保健衛生を主体に健康推進を図ることになったもので、健康管理課の新設により医療費高騰の要因にもなっている多受診の抑制や早期治療による保健指導及び検診結果による再検査の勧誘等保健婦活動を含め一連として取り扱うことが出来るようになりました。

健康づくりに対する皆様のご協力、ご支援をこれまでどおりよろしくお願いいたします。

金木町観光モニュメント「津軽」



観光案内塔





KANAGAI

さくらのトンネルを くぐってさくらまつり

'95 金木桜まつり行事日程

日程	時間	場 所	行 事 名
4月 29日 (土) 祝	8:00	賽の河原	'95 金木桜まつり馬力大会
	8:30	トレーニングセンター	第21回西北五中学校選抜卓球大会
	8:30	金中球場	第24回西北五地区中学校選抜ソフトボール大会
	8:30	金中体育館	第20回北地区春季中学校選抜バレーボール大会
	8:30	芦野球場	第24回防犯少年野球大会
	9:00	金中テニスコート	第22回秋谷杯争奪兼第25回西北五中学校庭球大会
	9:00	公園相撲場	第15回西北五金木桜まつり防犯小中学校相撲大会
	11:00	登仙岬入口(雨天自然センター)	'95 金木桜まつり開会式
12:30	野外ステージ(動物園北)	青森県民謡王座第14代小山内清智ショー	
30日 (日)	9:00	芦野球場	平成7年度金木町朝野球協会桜まつり協賛野球大会
	9:00	自然センター	茶道遠州流野点
	10:00	野外ステージ	第3回県下登山ばやし大会
5月 1日 (月)	10:00	自然センター	第2回金木桜まつり川柳大会
	18:00	招魂堂	戦没者慰霊前夜祭
2日 (火)	8:00	芦野球場	第5回金木町長杯争奪北郡ゲートボール大会
	10:00	招魂堂	戦没者慰霊祭
	19:30	登仙岬(雨天順延)	'95 金木桜まつり花火大会
3日 (水) 祝	8:30	金中・芦野球場	第26回西北五中学校選抜野球大会
	8:30	芦野球場	消防観閲式
	11:00	野外ステージ(雨天金小体育館)	津軽東北三浦民謡関下恵子ショー
	13:00	野外ステージ(雨天金小体育館)	'95 金木桜まつり特別公演「滝里美歌謡ショー」
4日 (木) 休	8:30	金中陸上競技場	第18回芦野陸上競技選手権大会
	9:00	芦野球場	第26回西北五中学校選抜野球大会(準、決勝)
	10:00	野外ステージ(雨天金小体育館)	第7回津軽三味線全日本金木大会
	12:00	芦野球場	第24回防犯少年野球大会(決勝)
5日 (金) 祝	9:00	芦野球場	第7回社会人野球大会
	9:00	招魂堂前	自衛隊装備品展示
	9:00	招魂堂西	平成7年度県下銃剣道大会
	10:00	野外ステージ	扇謡会芸能発表会
	11:00	野外ステージ	滝栄会芸能発表会
	12:00	野外ステージ(雨天金小体育館)	'95 金木桜まつり協賛RAB杯カラオケ選手権金木大会
	19:00	野外ステージ	金木桜まつり「ヤングフェスタinカナギ95」

サントピアホーム 芦野公園を清掃



毎年ごくろう様です

四月四日、大東ヶ丘サントピアホーム(園長 花田昭一)の園生等三十三人が社会教育の一環として、芦野公園内の

清掃を行いました。清掃前に、角田助役が「芦野公園は、これから桜まつり時期になり沢山の人が訪れ、一層きれいになった公園を楽しんでもらえます。」と挨拶。サントピアホームでは、十四年前から桜まつり前時期になると、広い範囲で清掃を行っており、この日も役場で準備したデレキを片手に冬の間捨てられた空き缶や紙くずを分け、用意した百枚のゴミ袋に拾い集めていました。

松川正英さん 消防長官表彰



表彰状を手に喜びの松川さん

松川正英さんが三月二十四

日、平成六年度青森県消防功労表彰式において消防団員として、三十四年の永きにわたり消防発展に精励したことにより消防長官表彰を受けました。消防力の強化と団員の指導育成に尽力したことが認められ受賞した松川さんは、「思ってもない受賞大変嬉しい。更に今後、消防活動に全力を尽くしたい。」と決意を新たにしていました。

一人暮らしの老人 配食サービス



温かいお弁当を手渡す

このほど、町と社会福祉協議会(会長 角田正男)が一人暮らしの老人に、手作りの温かいお弁当を食べてもら

うと六十五歳以上の一人暮らし百九十五名を対象に「一人暮らし老人配食サービス」を行いました。配食サービスは、町連合婦人会や町日赤奉仕団の協力を得て一つ一つ丁寧な手作業で作られました。出来上がった「ふれあい弁当」は、ヘルパーさんにより早速、各地区の民生委員に届けられ、そこからお年寄り宅へ配られました。弁当を受け取った老人は、「楽しみにしていました。ごちそうになります。」と喜んでいました。

青森県卓球連盟 功労者に米谷さん



「大変嬉しい」と米谷さん

二月十一日、青森市はくちよう会館で県卓球連盟功労者表彰式が開かれ、金木町卓球協会の米谷哲さんが受賞しました。

これは、地域の卓球指導者として顕著な功績があり、県卓球連盟、支部卓球協会の手業に貢献した方に贈られるもので、米谷さんは、昭和五十九年金木町卓球協会設立と同時に会長に就任、以来、地域卓球の指導者として卓球の振興に尽くした功績が認められたものです。受賞を受けた米谷さんは、「今回の受賞は大変嬉しく思います。今後、西北五から立派な選手を一人でも多く出せるよう青少年の健全育成に協力したい。」と話していました。